

\*\*\*\*\*  
日本気象学会関西支部第28期第1回常任理事会 議事録  
\*\*\*\*\*

出席：瀬上、塩谷、大澤、向川、藤井、松本、中山、西、楠田、牧田、(全国理事) 里田、(オブ) 長澤

日時：2008年7月25日(金) 15時～16時45分  
場所：大阪管区気象台

議事

1. 2008年度事業計画について

2008年度事業計画を確認し、情報の共有を行った。

2. 第28期役員の役割分担について

第28期役員の役割分担(案)について討議し、原案どおり了承された。また、日本気象学会関西支部役員の業務分担に関する内規の改正についても了承された。主な改正点は、研究グループの助成候補者の募集・推薦が支部奨励金受領者の募集・推薦に統合され廃止されたこと。気象予報士会からの常任理事が「教育普及」を担当するようになったこと。2名いた庶務担当理事が一人となったこと。

3. 第30回夏季大学の進捗状況について

当日のスケジュールと担当の最終確認があり、了承された。

4. 支部ニュースの発行予定について

第259号の内容は、2008年度支部理事会・総会・年会の報告、第1回常任理事会の報告、第30回夏季大学報告、2008年度関西支部例会のお知らせ、会員の種別化、気象学会入会案内がそれぞれ予定されている。8月下旬に発行予定。

5. 第2回気象サイエンスカフェについて

昨年12月に初めて神戸で開催された。その後、大阪での開催場所の確保に苦慮していたが、なんばの「英国屋」で開催する方向で進んでいる。時期は9月以降、時間帯は土曜日の午後2時間程度。テーマは確定していないが、開催日の2週間前にはHP上で一般に知らせる予定。

6. 過去文献の電子化について

関西支部発行の過去文献について、保管場所の問題および会員の過去文献閲覧の利便性を図るため過去文献の電子化し、HPで公開できるよう取り組んでいる。日本気象学会のHPに準拠して作業を行うが、作業の主体を業者に委託する方向で進めるが、予算のこともあり、今後、業者に問い合わせる。また、著作権の取り扱いについても調べておく。

7. その他

関西支部第3回例会が来年2月頃に海洋気象学会と共催で開催される。「天気」への案内を掲載する場合、少なくとも8月中には原稿を投稿しなくてはならない。このため、8月中に、日時、場所は決定できるよう海洋気象学会と調整を行う。